

学校だより



# かきた

<学校教育目標>

「**自分のよさ(知性・感性)を発揮し、心豊かにたくましく生きる子ども**」を育成する  
かしこく きよく たくましく

## 周りを見て感じて、合わせる力

校長 大澤 崇

朝夕の涼しさから、秋の深まりを感じるようになりました。

先日の音楽会では、子供たちへの温かいご声援ありがとうございました。子供たちの頑張りや歌に込めた思いは伝わったでしょうか。

先日、「オリパパ」の愛称で知られるトランペット奏者の織田準一さんの記事が朝日新聞に掲載されていました。その中に、以下のような言葉がありました。

「声や管楽器は、一度に一つの音(単音)しか出せない。ハーモニーを奏でようと思えば、誰かと合奏するしかない。だから、個人として技術を磨くことは大事でも、一人だけではいい音楽にならない。周りを見て感じて、合わせる力も要求される。『それが合唱や合奏の面白さ』だと思っている。」

子供たちはこの音楽会を通して、正しくこのような力を身に付けることができたのではないのでしょうか。この「周りを見て感じて、合わせる力」は、日々の生活を送る上でも欠かすことのできない力であり、大人になり社会に出てからも、さらに求められる力であると考えます。

「力を合わせれば一人では成し得ないことができる！」このような思いをこれからの学校生活においても、子供たちにたくさん味わわせたいと思います。

<新しくなった校旗>

今年度、PTAの方のご協力で予算を組んでいただき、校旗を新調させていただきました。(先日の音楽会で保護者の皆様にお披露目をしました。)これまでは、開校当初の昭和44年に購入した刺繍がほころびている校旗を使用していました。学校のシンボルとして大切に使用させていただきます。



<笑顔あふれる…> 楽しい外遊び

気持ちのよい季節となり、登校後や休み時間など、多くの子供たちが校庭に出て遊んでいます。ドッジボールやサッカー、鬼ごっこや虫取りなど、過ごし方は様々です。友達と一緒に自分の好きなことができる…校庭は子供たちの笑顔であふれています。

